

●特集●

県政この一年

いわての平成3年

県政懇談会 皆さんの提言を聴く会



●平成3年県勢ビッグテン

順位	項目
1	工藤知事誕生
2	「みんなで築くふるさと岩手」第三次岩手県総合発展計画を策定
3	「ねりんピック'91いわて大会」盛大に開催
4	新北上市誕生
5	低温や長雨、台風などにより農作物に甚大な被害。災害復旧のための緊急対策を実施
6	東北新幹線東京駅乗り入れ実現、盛岡・青森間本格着工
7	交流ネットワーク道路整備事業のスタート、国幹審で東北横断自動車道釜石秋田線東和～花巻間の整備計画路線への組入れなど決定、盛南開発の始動など21世紀へ向けた基盤の整備進展
8	農林水産業の優れた担い手の育成、確保に向け育成基金を設立
9	県立高校に国際科や農林生産科学科の新設など時代に対応した学科再編や花巻南高校の新築移転など教育環境の整備進む
10	北東北大型観光キャンペーンの展開、北東北三県観光立県推進地方会議の開催など広域連携による観光振興への取り組み本格化

多国籍軍のバグダッド攻撃による湾岸戦争の勃発に始まり、この1年は、国内外とも大きな出来事が相次ぎました。本県においても、中村直前知事から工藤巖新知事へのバトンタッチ、ねりんピックいわて大会の成功など今年もいろいろなことがありました。

新しい気持ちで平成4年を迎えるべく、この一年を振り返ってみました。

- 1月6日 昨年の花巻空港、乗降客数が過去最高
- 1月6日 本県の児童・生徒すくすく成長、全国上回る体格。学校保健調査で
- 1月7日 全国一美しい岩泉の星空。環境庁のスターウォッチングネットワークで発表される
- 1月10日 仙台高裁が初判断。公式参拝、玉ぐし料は違憲。岩手靖国訴訟
- 1月11日 SMCと釜石市が公害防止協定。適正な排水処理のため
- 1月11日 スパイク禁止、本県は49市町村。環境庁が第一次指定
- 1月22日 国民文化祭いわて'93の開催市町村を決定。県実行委員会
- 1月23日 県総合計画審議会が中間答申。時代の潮流、岩手の現状と発展方向など6項目で
- 2月2日 全国中学校スケート大会開幕、熱戦始まる
- 2月3日 ザールパッハでの世界アルペン閉幕。岩手にFIS旗が伝達され、いよいよ本番へ
- 2月4日 5カ年間の新設住宅着工戸数6万8千戸にも。県の目標を1万戸近く上回る大幅な伸び
- 2月4日 週休2日制、企業の45%が実施。県のまとめ
- 2月6日 大船渡港の利用促進をねらい、一関で誘致企業にPR。ポートセールスの一環
- 2月8日 新盛岡競馬場が起工。野外劇場や多目的広場など総合レジャー施設へ
- 2月10日 インテリジェントビル「パルソビル」落成。県競馬組合の総合通信施設整う。



大型スクリーンが目を引く同ビル

- 2月14日 県医療局がエックス線写真の伝送システムを試験開始。よりきめ細かい地域医療を目指す
- 2月14日 アテルイの供養碑建立が京都の清水寺に本決まり。関西県人会の熱意実る
- 2月15日 有害図書、コミック本も指定。県青少年環境浄化審議会が初の答申
- 2月16日 日本最古のアンモナイト発見。東山町の採石場跡から
- 2月20日 新潟の国体スキーで複成年男子1部Bの丸山選手が2連破するなど県勢活躍
- 3月2日 '91FISワールドカップ盛岡・雫石大会開幕。荒天のため滑降、女子スーパー大回転ともに中止だったが、交歓パーティーや公式練習で万全の受け入れ体制を見せ、93年の本番への足掛かりとなった



馬の背台地でのジャンプ



世界のトッププレイヤーの滑りに大勢の観衆が魅了された

- 3月8日 東北新幹線に16両編成列車登場。2階建て車両にカフェテリアができ、サービス充実
- 3月10日 県内企業の80%以上が「人手不足」。県産業情報センター調べ

- 3月12日 県医療局、3年度から4県立病院(福岡、宮古、花巻厚生、久慈)で耳鼻科医常勤を決定
- 3月12日 コロンブスの夢乗せ、復元のサンタ・マリア号が、来夏、大船渡に寄港決定。県と地元の誘致実る



新大陸発見500年目を記念しての航海となる

- 3月12日 広域暴力団を許すな!と県警が「暴力団対策室」を発足
- 3月14日 県、馬産振興に本腰、平成3年度から。10年後に3千頭規模目指す
- 3月19日 米飯給食を「ササニシキ」に。県学校給食会と県農協中央会がタイアップ
- 3月26日 食肉高度加工施設が完成。日本トップレベルのクリーンルーム備え、牛肉の自由化に対応
- 4月1日 新北上市が誕生。北上市・和賀町・江釣子村が合併し、人口8万3千人に
- 4月1日 県立花巻南高校が新校舎へ移転
- 4月3日 盛岡・都南のトップ会談で任意合併協議会の設置を合意
- 4月7日 知事選で「工藤巖新知事」誕生。
- 4月7日 建設省が広域基幹道路整備事業の対象に本県の9ルート、10路線を指定。過疎地域の振興を支援

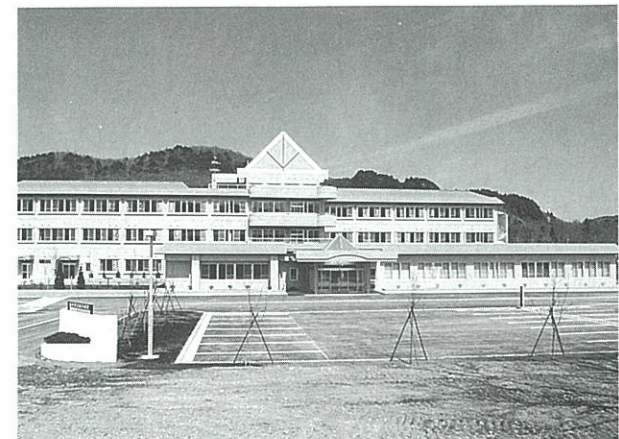
一言メモ
平成3年
いわてグラフ



平賀喜代美さん(1月号)

子どもたちや青少年を心豊に育てるには、大人たちが自分の心の中に持っている優しさか思いやりをみせなきゃいけないと思うんです。実際に社会活動やボランティア活動の中で見せてあげることが大事じゃないでしょうか。

- 4月11日 農水省が、二戸地域をアグロポリスに指定。次代のモデル農村づくりを進める
- 4月12日 県立軽米病院が完成。医療、保健、福祉の総合ケアのモデル施設として期待を担う



鉄筋コンクリート3階建てのモダンな外観

- 4月19日 岩手リンドウの育種で業績のあった県立花きセンター技術顧問の吉池さんが科学技術庁長官賞を受賞
- 4月22日 早池峰山周辺と栗駒山・栃ヶ森周辺が森林生態系保護地域に、林野庁指定
- 4月26日 「対話の県政」を掲げて12年、中村知事が退任。



さわやかな余韻がいつまでも漂っていた



新田 道子さん(1月号)

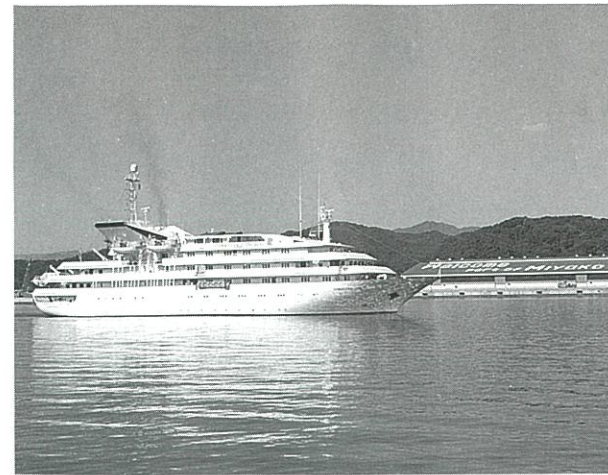
私は第9回の青年の船に乗ったんですが、皆さん、何かをやりようとする精神が旺盛で船の中で燃え上がるんですよ。若者が涙を流したときには、こんな優しい青年がこうしているんだなと思わずごい力を感じました。

5月7日 工藤新知事が初登庁、4大イベント成功などへ全力、と記者会見



職員から花束を受ける知事

- 5月8日 県議会議長に菊池正氏就任。副議長は鈴木三郎氏
- 5月9日 「海洋牧場館」が三陸博に、清水建設が出展を発表
- 5月10日 三陸鉄道が7年連続の黒字で累積赤字を解消。レトロ列車など人気呼ぶ
- 5月24日 知事公館で県勢功労者表彰。元県老人クラブ連合会長の小野田さんほか6人が晴れの受賞
- 5月25日 魚食振興とリゾートの拠点として「大船渡お魚センター」建設へ。大船渡市が出資し第三セクター発足
- 6月3日 北東北3県の観光国体、実行委員会設立。三陸・海の博覧会もPR
- 6月7日 東京中野で「いわて就職ガイダンス開催」
- 6月8日 ようこそ宮古港へ、ルネッサンスIV号。イタリア船籍の豪華客船の寄港にわく地元



宮古港に入港する「ルネッサンスIV号」

- 6月10日 県公営企業決算。県立病院赤字、電気・有料道路黒字、工業用水道赤字
- 6月10日 全県に脳卒中情報システムを整備するなど県が「寝たきり老人ゼロ作戦」を展開。6月補正で予算化
- 6月13日 県が7月から「身近な環境調査」を実施。動植物各20種が対象
- 6月20日 岩手から一気に都心へ、東北新幹線が東京駅に乗り入れ実現。盛岡駅で華やかに出発式



着工以来20年目に都心に乗り入れが実現

- 6月25日 「オープンカレッジ'91」で宮古短大が公開講座を開始。三陸の活性化目指す
- 6月25日 三陸地域総合研究センター発足、7月から活動開始。宮古短大教授ら10人で



横道 廣吉さん (1月号)

自分たちの自然のいいところに、お金儲けとかのリゾートじゃなくて本当に自然の好きな人が集まって村とか、共和国とかそういう人が全国からいっぱい集まってきて、自然に親しむいい暮らしをする、そういう村づくりをしたいですね。



北野 大さん (3月号)

地球の限られた資源を私たちが全部使ってしまうといいのでしょうか。ちょっとがまんする、もったいないという気持ちを持つべきではないでしょうか。

- 6月26日 6月定例県議会で工藤知事が所信表明。「豊かな自然の中に 活力と希望にあふれ 心のふれあうふるさと岩手の建設」を目指す
- 7月3日 久慈の農道空港建設の全体計画着手を農水省が採択。7年度開港を目指す
- 7月4日 県下いっせいに三陸博の前売券が発売開始。開催まであと1年と迫る
- 7月5日 新幹線盛岡以北開業に伴う並行在来線問題で一戸町がJR経営分離を受け入れ
- 7月8日 諏訪茂新副知事就任
- 7月8日 総額6,663億円、90の新規事業で積極型予算。6月補正後の平成3年度県予算
- 7月9日 本年度の建設省「手づくり郷土賞」に遠野市の「大工町通り」が選ばれる
- 7月10日 県と県議会が平成4年度政府予算で108項目を統一要望。東北新幹線盛岡以北の早期着工や国道283号仙人峠道路の国直轄代行事業採択などを陳情
- 7月11日 2年度の県税収入初めて1,000億円超える。対前年度比9.1%の高い伸び率
- 7月20日 宇宙への旅立ちを目指し、国際宇宙セミナーを盛岡で開催



NASAアメリカ航空宇宙局からも専門家を招いた

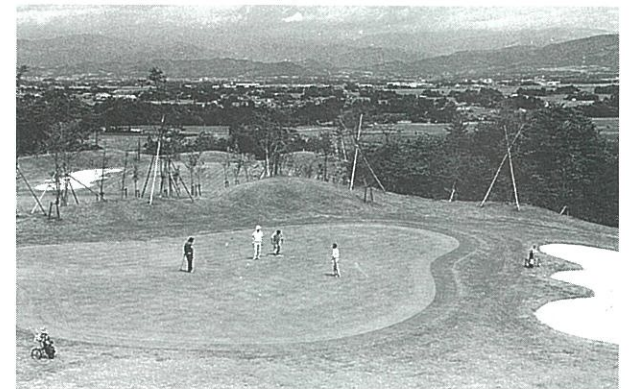
- 7月22日 サケ混獲問題、大船渡を皮切りに沿岸各地で現地説明会



島崎 吉夫さん (4月号)

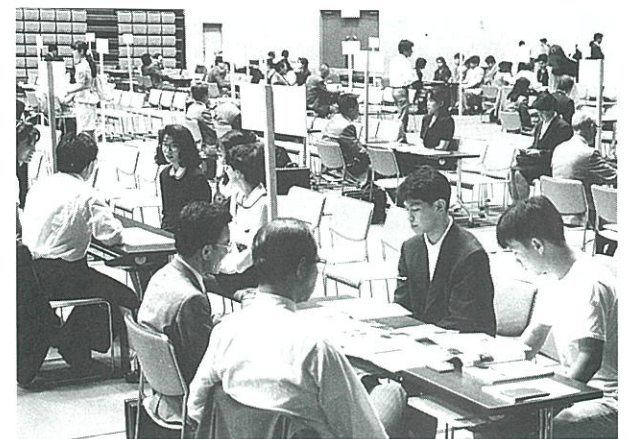
家族が共稼ぎで面倒を見る人がいないと相談に来るんです。本人(お年寄り)は抜きなんです。人間の尊厳を尊重する欧米では、本人の納得のいく施設をじっくり選ぶのが当たり前なんですけどね。

7月27日 県民ゴルフ場オープン。9ホール(パー33)のコースが花巻広域公園内に

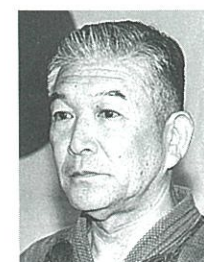


オールセルフサービスの代わりに低料金が魅力

- 7月27日 県建設業協会が「夏季一斉休暇」を宣言。「3K」のイメージ追放を狙う
- 7月27日 「知事と市場を視察する会(野菜の部)」開催。
- 8月2日 三陸沖に巨大地震の観測施設を設置決定。科学技術庁と海洋科学技術センターがプレート運動を観測、来年度からスタート
- 8月8日 盛岡市アイスアリーナでいわて求人説明会開催。県内企業への若者定着を目指す



各企業とも熱心な求人活動を展開



中村 正寿さん (5月号)

剣道を始めたのは私が旧制中学のころです。父の勧めがキッカケでした。厳しい練習を通して何事も「姿勢」が大事だということを学びました。背すじはもちろんのこと、食生活や人の生き方もです。

- 8月8日 7年ぶりのインターハイチャンプ誕生。水沢農業高等学校の八重樫剛選手がライトウエルター級で金メダル
- 8月10日 県工業試験場が新しい「**铸铁**」を開発。薄くても鋼並みの硬度を実現、将来に期待
- 8月12日 盛岡・都南の合併で法定協議会が初会合。合併に向け大きく前進
- 8月21日 「県民と共に歩む」工藤知事のもとで初の県政懇談会始まる
- 8月22日 東北新幹線盛岡以北、運輸省が着工認可。
- 8月23日 生涯学習推進事業で県教委がボランティアバンクを発足。指導者の育成を図る
- 8月23日 「仙人峠」の新トンネル建設へ。抜本改良に向け、建設省が来年度予算に概算要求を決定
- 9月4日 三陸博に「イルカランド」などを出展。「海・未来・ふれあい」をテーマに建設省が参加
- 9月4日 青森県・名川町で待望の東北新幹線盛岡一青森間の建設起工式が行われる。10年後の完成を目指す



祝東北新幹線盛岡・青森間建設

10年後の完成を目指し、工事の安全を祈願した

- 9月5日 世界初！宮古沖でプレート運動を証明。しんかい6500が日本海溝で地割れ発見
- 9月12日 林業指導でパソコン活躍。12振興局ごとに端末機を設置、メッシュ気候情報システムを利用し、技術指導や経営診断など実施し、好評
- 9月21日 ねりんピック'91いわて大会開幕。全国から延べ約26万8,000人が参加し、広がるふれあいの輪



県内各地でスポーツを通して交流の輪が広がった

- 9月25日 渡辺県総合計画審議会長から工藤知事へ次期県総合発展計画の指針を最終答申
- 9月27日 盛岡手づくり村で'91東北むらおこし物産展開催



大勢の人でにぎわった会場

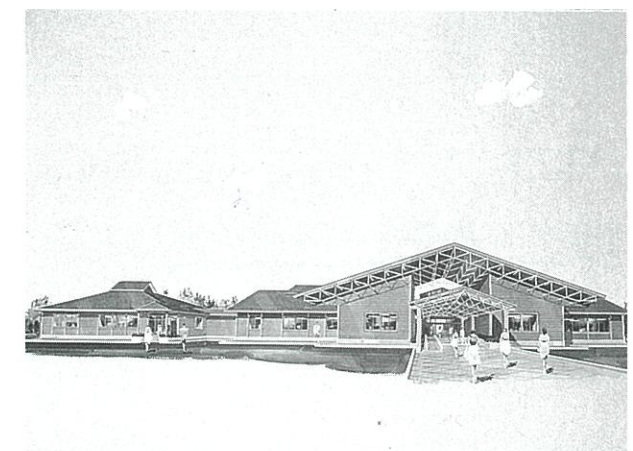
- 9月28日 大型台風19号の本県襲来でリンゴ農家などに甚大な被害
- 10月11日 「太平洋の白鳥」の愛称で親しまれている帆船「海王丸」が宮古港に入港。一般公開でにぎわう
- 10月14日 国体少年女子A3,000m競歩で塚田美和子選手（盛岡三高）が優勝
- 10月17日 国体ボクシング少年で県勢2人が優勝。少年ライトウエルター級で八重樫剛選手（水沢農高）、同ウエルター級で高橋幸成選手（水沢工高）
- 10月19日 商店街整備を積極的に推進。県が関係部課による「県商業集積整備促進連絡会議」を発足
- 10月23日 台風19号による農作物被害に県が補助。総額1億477万円
- 10月25日 岩手県農業担い手育成基金、10億円を造成へ。育成基金の設立発起人会で決定
- 10月26日 「いわて牛&いわて純情産地フェア、東京代々木公園で開催。いわてもの好評博す



代々木公園に岩手を丸ごと持ち込んだ

- 10月26日 知事が築地市場を視察。県産リンゴを市場関係者にPR

- 11月7日 長徳橋（紫波一矢中間の北上川）開通。将来、国道4号と同396号を直結の予定。両町住民の念願かなう
- 11月8日 三陸博の会場づくり始まる。釜石の主会場地で工事安全祈願祭
- 11月8日 有害図書やビデオなど店頭販売にも罰則。県青少年問題協議会で県条例改正を了承
- 11月15日 栗木トンネル開通。国道397号の住田町・種山地区で最後のトンネル完成
- 11月18日 岩手郡玉山村の企業局ゴルフ場問題で知事が定例記者会見において遺憾の意を表明
- 11月19日 遠野バイパスが全線開通
- 11月21日 「みんなで築くふるさと岩手」第3次県総合発展計画を決定。平成12年度を目標年次とする10カ年計画。314事業を盛り込む
- 11月30日 県林業技術センターいよいよ建設へ。本年度、用地造成開始



イメージパース

- 12月3日 国幹審で東北横断自動車道釜石秋田線東和一花巻間の整備計画路線への組入れなど決定
- 12月11日 県議会最終日、企業局ゴルフ場問題で知事が改めて遺憾の意を表明
- 12月11日 盛南開発の実施基本計画が建設省及び国土庁から認可



さわだ たつあき 澤田 龍明さん（6月号）

来年の三陸博のことですけど、成功させて地元を全国に売り込めるかどうか。それは、私たち自身にかかっていると思います。「きれいな海、おいしい料理、活気のある街」そして「もう一度行ってみたいな」と思われる魅力ある街にしていきたいです。



やむら ひさおき 谷村 久興さん（8月号）

「人材は1日にして成らず」です。高卒でも大卒でも育てるという思想が大事。こうして積極的な姿勢をぶつけることが、人材の確保につながると確信しています。



いわぶち じゅんいち 岩淵 順一さん（9月号）

7千人の村での音楽祭ということに驚かれる方もいますが、地方だからこそ文化性の高い本当の音楽を、と考えています。この土地で音楽祭に参加し、音楽に触れることで子どもたちも何かを学んでくれるのではないのでしょうか。



えんどう けいすけ 遠藤 啓介さん（10月号）

消費者と生産者のコミュニケーションを図るため、四季を通じた作物や世界の動物を集め、休日に訪れた人々が収穫を楽しんだり体験学習をしながら1日中遊べる場所をつくるのが夢です。